



さくら市立押上小学校

Sakura City Oshiage Elementary School

豊かな心と主体的に学ぶ意欲をもち、たくましく生きる児童を育てる。



## 学校課題研究 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善 ～自ら進んで表現しようとする児童の育成を目指して～

暑さ寒さも彼岸まで…の言葉のとおり、朝夕の冷え込みに秋の深まりを感じます。一方で、この夏の異常気象ともいえる記録的な暑さも忘れてはならないと感じています。SDGsの目標13には「気候変動に具体的な対策を」が掲げられており、一人一人の地球温暖化に対する行動が求められています。地球温暖化を少しでも抑えるために、私たちにできることを続けていきましょう。

さて、本校では学校課題研究を「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～自ら進んで表現しようとする児童の育成を目指して～」とし、授業研究を軸にして全職員で研究を進めています。「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、どのような授業改善が必要か等、課題解決のために共通理解を図りながら研究を進めているところです。夏休み中に行った校内研修では、本校職員が「全国学力・学習状況調査」や「とちぎっ子学習状況調査」の問題を解き、問題の傾向と児童の苦手な問題の傾向をつかむとともに、今後学校として取り組んでいく具体策について話し合いました。(下記「学力向上改善プラン」参照)



### R04 押小「学力向上改善プラン」具体策

#### 1 「子どもの学ぶ意欲の向上・学習習慣の定着」に関する具体策

- 全校漢字・計算テストを活用し、基礎的な知識・技能の定着を図る。
- 「できる、わかる、楽しい」経験を積み重ねられる授業の改善を図る。

#### 2 「教師の指導力向上」に関する具体策

- 教科を問わず、「考えを書く活動」や「考えを話し合う活動」、「話し合いを基に改善する活動」などを授業に取り入れる。
- 根拠を基に表現している児童について表現の仕方のよさを紹介し、共有する。

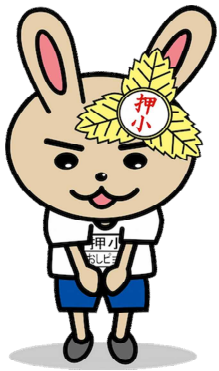


令和4年度の学校生活も6か月を過ぎ、10月7日(金)には第1学期の終業式を迎えます。学期末に向けて、学習のまとめをしっかりと行っているところです。今後とも引き続き、ご理解とご協力をお願いします。





## 9/7(水) 「あいさつ巡回活動」 わわわ隊 ～さくら市青少年センター～



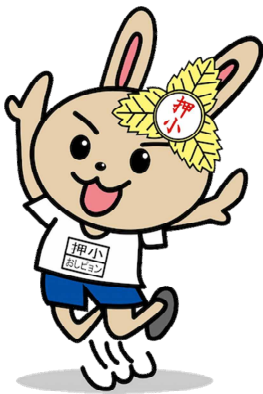
さくら市青少年センター「わわわ隊」では、さくら市の青少年の健全育成を願い、様々な活動をしています。

今年度3回目となる9月7日(水)の朝は、あいにくの雨模様でしたが、その「わわわ隊」のみなさんが、本校昇降口の前であいさつをして児童を迎えてくれました。登校後の6年生児童も加わり、笑顔で『元気に』あいさつする姿が見られました。

「わわわ隊」のみなさん、そして6年生のみなさん、本当にありがとうございました。



## 9/9(金) 押小っ子ふれあいスクール「自由遊び」編



さくら市教育委員会事務局の生涯学習課が主催する「押小っ子ふれあいスクール」。今年度は、この「ふれあいスクール」に21名の児童が参加し、月に1, 2回(金曜日)の放課後、地域の方やいろいろな学年のお友達と楽しく遊んでいます。

この日は「自由遊び」ということで、子どもたちは、思い思いに好きなことを好きなだけ、遊んでいました。サポーターのみなさま、市教委のみなさま、いつも本当にありがとうございます。



## 11/5(土) 令和4年度 ふれあいの里 開催予告

昔の遊びや餅つき、うどん作りなどの体験を通して、地域の人々とふれあい、郷土愛を培うことを目的として行われてきた「ふれあいの里」ですが、新型コロナウイルス感染症や昨年度の本校大規模改造工事により、ここ2年間実施を見合わせてきました。今もなお感染対策は必要ではありますが、内容を見直し、感染対策を講じながら開催することといたしました。今年度は、11月5日(土)に土曜授業として実施いたします。「昔遊び」や「ものづくり」、「ダンス」等の講座を開設し、体験活動を行う予定です。感染状況にもよりますが、保護者及び地域の方々も当日参加できるようにしたいと考えております。